

## 市長会見の項目（概要）

と き：令和2年11月19日(木)14:00～

ところ：市政記者室

### ■ 御堂筋における側道閉鎖及び社会実験の実施について

＜担当：建設局企画部企画課（道路空間再編担当） 電話：06-6615-6536＞

【フリップ（あり）】

- ◆ 御堂筋は、車中心から人中心のストリートへの転換に向けて側道の歩行者空間化を進めている。  
このたび、側道歩行者空間化の工事のため、令和2年12月3日（木曜日）の正午から道頓堀橋北詰から難波交差点までの側道、約200メートルを閉鎖する。ご通行の皆様には、ご理解とご協力をお願いする。
- ◆ 今回側道を閉鎖する道頓堀川から千日前通と、すでに側道の歩行者空間化が完了している千日前通からなんば駅前までの東側区間を活用して、官民が連携した社会実験、「御堂筋チャレンジ2020」を行う。
- ◆ 社会実験期間は、令和2年11月28日（土曜日）から12月27日（日曜日）で、この実験により、広がった歩道の滞在空間の利活用状況、エリア周辺の回遊状況などの将来整備のための検証を行う。
- ◆ このうちすでに整備済みの区間では、オープンカフェとAIカメラによる、利用者のソーシャルディスタンスの検知システムの開発や、デジタルサイネージでの周辺エリアのイベント情報の案内、商店街店舗の空席情報をスマートフォン上でチェックできるようにするとともに、OsakaMetroのOsakaポイントの付与などによる御堂筋や駅周辺のエリア回遊行動の促進についての検証を行う。
- ◆ 本市と、ミナミの商店街、OsakaMetro、道路協力団体が連携することで、「安全と快適を両立したウィズコロナでの回遊モデルの確立」をめざし、「元気なミナミの発信」へ繋げていきたい。
- ◆ ウィズコロナ時代には、経済活動の継続と密回避を並立させていくことが重要と考えており、引き続きICTの活用によりデータを上手に取りいれながら市の取組を進めていく。